

介護職キャリアパス

到達レベル一覧	部署での役割	経験年数	目標	到達目標	介護実践能力	人間関係能力	管理能力	教育・研究能力	資格と免許のめやす	人材育成制度	
					適切なケアを提供するための、知識、技術を総合的に活用し、適切な判断のもとに介護を実践する能力	利用者・家族及び、共働者との信頼関係を構築する能力	適切なケア及び組織の目標を達成するために介護職に求められる役割や責任を遂行する能力	ケアの質を確保するため、自己研鑽や研究に取り組む能力		施設外研修	施設内研修
ステップⅠ		新人	指導を受けながら日常業務ができる	1.指導者のもと、マニュアルに沿った介護ができる 2.指導を受けながら、受け持ち利用者の介護計画を立てることができる 3.サービスの提供者、チームの一員としての基本的な姿勢が身につく	①介護手順に沿って基本的介護ケアが実践できる ②利用者の安全・安楽を守るための知識・技術を身につける ③指導を受けながら介護展開ができる ④緊急時に指示を受けて行動できる 【倫理】 介護職の職員倫理について知っている	①利用者・家族に対して思いやりのある態度で接する事が出来る ②基本的な挨拶、正しい言葉遣いができる ③自分の意見が言える ④規律性があり、職場の規則・ルールを守っている	①社会人としての自覚を持ち、責任ある行動がとれる ②看護部及び部署の目標を理解している ③チームの一員としての自覚を持つ ④上司や先輩に報告・連絡・相談ができる	①施設内研修プログラムに主体的に参加する ②自己の学習課題を明確にすることができる ③介護研究・症例発表に関心をもつ ④部署で必要とされている知識技術は、自主的に学習する	・ヘルパー2級	職員基礎研修	新人研修 ステップⅠ研修 コース別研修
ステップⅡ	日々のリーダーサポートCW	2～4年	自立して日常業務ができる	1.業務の流れを把握し、状況を見ながら業務を行うことができる 2.正確な知識・技術を身につけて安全・安楽な介護を提供できる 3.受け持ち利用者の介護計画を一人で組み立てることができる 4.自己の経験を活かし後輩にアドバイスができる	①受け持ち利用者の全体像を捉え、介護過程が展開できる ②利用者の安全・安楽を守る行動がとれる ③介護ケアは利用者の状況、反応に合わせて実践できる ④緊急時、支援を受けて行動できる 【倫理】 現実に体験した事象を、職員倫理に照らしあわせて考えることができる	①利用者・家族の意向を正確に把握できる ②部署内のチームで自分の意見が言える ③協調性を身につけ職員間のコミュニケーションがとれる ④必要な報告が看護師にできる	①組織人としての自覚を持ち、上司や先輩に報告・連絡・相談の必要性を理解し、実践できる ②看護部及び部署の目標を理解し、改善や改革に協力できる ③緊急時は状況に応じて他者に支援や指導を求め対処できる ④チームメンバーと協力して効率的に業務を遂行できる ⑤メンバーシップを理解し実践できる	①施設内研修プログラムに自主的に参加することができる ②事例研究に主体的に取り組める ③介護研究に関心を持ち、協力できる	・介護職員基礎研修/ ・介護福祉士	中堅職員研修 基礎実技習得Aコース 認知症介護実践者研修	目標管理活動 ステップ研修Ⅱ コース別研修 スキルアップ研修
ステップⅢ	フロアリーダー 実習指導	5～9年	職員指導ができる	1.チームリーダーとしての役割を果たすことができる 2.後輩の指導ができる 3.家族との人間関係が構築できる 4.常に報告、連絡、相談ができる 5.委員会活動の中で委員としての役割を果たすことができる	①状況や対象を全体的、包括的に捉え、変化を予測した行動が取れる ②受け持ち利用者の個別性を考慮した、介護が展開できる ③効果的な介護ケアが安全に提供できる ④緊急時の判断ができ、的確に報告・連絡・相談・退所ができる 【倫理】 倫理的ジレンマの対処に努め、後輩に対して助言ができる	①介護チームの一員として相手の立場を尊重した意見交換ができる ②利用者・家族と円滑なコミュニケーションを気づくことができる ③アサーティブに自己主張ができる ④利用者・家族の事故決定に係わることができる	①自分で解決可能な問題は、アドバイスを受けながら解決することができる ②部署の問題意識を持ち改善のための提案ができる ③緊急時の状況把握ができ、報告・相談をしながら対処できる ④業務内容に応じて優先度を見極め、効率的にケアを実施する事ができる ⑤リーダーの役割を理解し業務を実践できる	①施設外で開催されている研修会に自主的に参加できる ②後輩に指導的に関わることができる	・介護支援専門員 ・施設内感染防止対策指導者 ・介護福祉士養成施設実習指導者研修	指導者研修 OJT指導者研修 面接者研修 専門実技取得Bコース 介護福祉士実習指導者研修 認知症介護実践リーダー研修	目標管理活動 ステップ研修Ⅲ コース別券種 スキルアップ研修
ステップⅣ	リーダー	10年以上	介護職の模範となる組織の役割を担う	1.知識と経験をもとに優先順位を判断して業務を遂行できる 2.部署の問題に気づき他者と協力しながら業務の改善に取り組むことができる 3.委員会活動の中で委員としての役割を果たし、特定分野の知識、技術を深める	①専門的知識・技術を活用し、包括的介護を実践することが出来る ②介護過程を踏まえた個別的ケアが実践でき介護の方向性が導き出せる ③カンファレンスを効率よく効果的に開催し、運営できる ④看護師、多職種に利用者の立場に立った意見を述べる事ができる ⑤緊急時リーダーシップを発揮し素早く対応できる 【倫理】 利用者・家族の意志を尊重し、倫理的配慮ができる	①利用者・家族の反応に冷静に対応し、コミュニケーションを図ることができる ②活気ある集団づくりをするために、雰囲気や環境を良くする行動ができる ③相手の立場を尊重し、相互関係を深めることができる ④利用者・家族の意思を繰り返し確認し、意向に添えるよう配慮できる	①リーダーとしてリーダーシップを発揮し、問題解決に取り組むことができる ②部署・チームの目標達成に向けて活動を推進し、その評価ができる ③緊急時の判断ができ、適切な対応ができる	①自己のキャリア開発に向け、自発的に講習会や研修会に参加できる ②メンバー個々の力量に応じた支援ができる ③介護実践に対して問題意識を持ち、研究的に取り組むことができる		管理職研修①②	目標管理活動 ステップ研修Ⅳ コース別研修 スキルアップ研修 自己啓発

ステップV	委員会の主任 副委員長		管理者の 代行がで きる	<p>1.組織の中の集団活動において、専門性や役割を理解しリーダーとして役割モデルが実践できる</p> <p>2.自己課題の設定と達成のための方法を明確にし、行動できる</p>	<p>①知識・技術と経験を統合し、習熟した看護が実践できる</p> <p>②医療チームの中で介護士として判断ができ、意見が言える</p> <p>③あらゆる利用者・家族の問題を予測し、介護実践に反映できる</p> <p>④看護師・多職種に利用者の尊厳及び権利を尊重した発言ができる</p> <p>【倫理】 倫理的問題を捉える事ができ、それに対し積極的に取り組むことができる</p>	<p>①利用者・家族の自己決定に積極的に関わり、意志が尊重されるようコミュニケーションを図ることができる</p> <p>②他部門に対し、介護の立場で発言し、アサーティブに意見交換ができる</p> <p>③部署内の業務が滞りなく遂行されるよう他部門との交渉、調整ができる</p> <p>④利用者・家族の自己決定に積極的に関わり意志が尊重されるよう支援できる</p>	<p>①問題に対し必要な情報を収集し、関連部署に働きかけ解決に導くことができる</p> <p>②部署内の状況を適切に把握し、積極的に改善しようとする行動がとれる</p> <p>③緊急事態を把握し適切に判断し、積極的に改善しようとする行動がとれる</p> <p>④役割遂行のため、管理者など関係者と調整できる</p>	<p>①自己のキャリア開発に向けて計画をし、意図的に取り組むことができる</p> <p>②部署における現任教育の推進的役割がとれる</p> <p>③部署における介護研究を推進し、助言することができる</p>			中間管理者研修
-------	----------------	--	--------------------	--	---	---	---	---	--	--	---------